若穂 WAKAHO

江戸崎中学校　学校だより第５号
発行日：令和７年 11 月 18 日
生徒数：２９３名
文責：教頭

終業式が行われました

表彰式

終業式の前に表彰集会を行いました。夏休みからの生徒の活動や努力の成果がたくさんありました。どの生徒も、堂々とした姿で校長より賞状などを受け取りました。更なる活躍を願っています。

終業式

代表生徒による前期の振り返りと今後の抱負の発表がありました。内容を抜粋して紹介します。

私はソフトテニス部で前衛をしています。どんな時も優しく諦めない気持ちでひっぱって行ってくれるペアの先輩には感謝の気持ちでいっぱいです。

友達に会えることで学校に行くのが楽しみです。そして自分の行動や言動にしっかりと責任をもち、これからも過ごしていきたいです。

毎日少しずつでも勉強する時間を作って頑張りたいのですが、なかなかうまくいかない日がありました。前期の反省を生かして新学期を過ごしたいと思います。

体育祭では優勝を、若穂祭もよい結果を残せるようがんばりたいです。

（　　さん）

２年前期全体を通して１年生の時よりも何事にも主体的に取り組む姿勢を意識できるようになりました。

互いに教え合うことで知識の確認ができました。また、友達と協力することの大切さも学びました。今後はこれが習慣となるように努力を続け、苦手な科目を少しずつ克服していきたいです。

部活動では、後輩に指導するときどうしたらうまく伝えられるのかを考えました。すると、伝え方が上達するだけでなく、自分の技術や知識を見直すきっかけにもなりました。後輩に負けていられないという気持ち、責任感をもつことができたのが大きな収穫です。

（　　さん）

４月の修学旅行は、忘れられない思い出となりました。５月の生徒総会では書記を担当し、人前に出て何かをするのが苦手だった私を成長させてくれました。6、7月ではペアの友達とたくさん練習し、市大会で優勝できました。大切な仲間ができ、自分を少しずつ強くすることができました。夏休みには、苦手教科を中心に勉強しました。苦痛でしたが解けた時の喜びがあったので頑張ることができました。

後期も何気ない毎日を大切にし、体育祭と若穂祭に全力で楽しんで、中学校の良き思い出にしたいと思います。そして、みんなで笑顔で卒業したいです。

（　　さん）

校長より

今日は、前期が終わる区切りの日です。

前期の始まりで、生徒会長　　さんは、自信や積極性が足りないことが江中生の課題なので、一人一人が自信をつけるために、互いに磨き合い、高め合うことが大切だと話していました。

表彰や代表発表の皆さんの表情には、江中生としての誇りと自信が溢れていたように感じました。これは、スローガンに示された目標に向かって取り組むことができた人が多かったということ示しています。

この半年間、３年生は修学旅行や総体を経て、最高学年らしくなった感じがします。２年生は職場体験や新人戦を通して、自信と責任感が高まったように見えます。１年生は宿泊学習を通して新しい仲間との絆を深め、だんだん江中生らしく成長しています。半年間で、江中は、一段とすばらしい学校へ変化しています。

来週からは後期がスタートします。体育祭を全校生徒の力で最高のものにしてください。また、特に合唱の取組を通して学級の絆をより深めて、感動的な若穂祭を作り上げてください。

今日までの半年間がそうであったように、ここからの半年間もあっという間に過ぎてしまうことでしょう。でも、それは、江中での学校生活が充実している証拠です。３月の別れのそのときまで、皆さんが成長の歩みを止めることなく、充実した時間を過ごすことを願っています。皆さんの活躍を期待しています。

体育祭・若穂祭が行われました

後期が始まりすぐに体育祭が、11 月に入って若穂祭が行われました。２つの大きな行事の間はあまりありませんでしたが、それぞれの実行委員が中心となってアイデアを出し合い、協力して行事を作り上げることができました。そして、思い出に残る行事となりました。保護者の皆様にも生徒へのたくさんの応援、ご支援、ご協力をいただき、まことにありがとうございました。

体育祭

新しい団旗のお披露目がありました

全員の力が集まり熱戦だった綱引き

各団の俊足がそろった団対抗リレー

アイデアと集団の美を表現した応援合戦

競技だけでなく、係活動も精いっぱい取り組みました。

各自の思いを語り合った解団式。団の伝統が受け継がれていきます。

若穂祭

はじめての合唱に精いっぱい臨みました。

先輩の姿、昨年の反省を生かした歌声でした。

声もバランスも整ったハーモニーになりました。

圧巻の学年合唱。大地讃頌を歌い上げました。

有志団体によるプレミアムライブ。普段見られない姿がありました。

授業や部活動でのすてきな作品がたくさん出品されました。